

宮崎市「事務事業の外部評価」 事業別判定結果シート

| | | | |
|------|---------|-------|---------------|
| チーム名 | 第 2 チーム | 担当課名 | 文化財課 |
| 事業番号 | 2-4 | 事務事業名 | きよたけ歴史館管理運営事業 |

| | |
|------|--------|
| 判定結果 | 見直しが必要 |
|------|--------|

【結果内訳】

| 判定 | | 判定理由 | |
|------|------------|------------------------|---|
| 選択人数 | 区分 | 選択人数 | 項目（複数選択可） |
| 0 | 不要 (廃止) | | ① 事業の趣旨・目的に妥当性がない。 |
| | | | ② 目的を達成する手段として、他の手法が考えられる。 |
| | | | ③ 市民ニーズ(需要)や時代の変化などにより、事業の効果がなくなっている、又は薄れてきている。 |
| | | | ④ 個人が自助努力・自己負担することが適当である。 |
| | | | ⑤ 民間が実施すべきである(行政の役割終了・民間の方が効率的にできる等)。 |
| | | | ⑥ 国又は県が実施すべきである(国・県で実施する方が効果的・効率的、国・県で同じサービス水準により実施すべき等)。 |
| | | | ⑦ その他 |
| 5 | 見直しが 必要 | 1 | ① 事業規模(サービスの受給対象者・水準等)を縮小できる可能性がある。 |
| | | 2 | ② 事業の目標や目標期限などの見直しが必要である。 |
| | | 2 | ③ 他の事業との統合を検討すべきである。 |
| | | 1 | ④ 実施方法の見直しにより経費削減の余地がある。 |
| | | 1 | ⑤ 財源確保(負担の見直し、国・県の支援等)について検討すべきである。 |
| | | 3 | ⑥ 外部委託、市民協働・参画などを検討する余地がある。 |
| | | | ⑦ その他 |
| 1 | 現行どおり | 現在の事業内容・手法で行うことが妥当である。 | |
| 0 | 拡充が必要 | | ① 事業の対象者の範囲を拡大し、又は数を増加させる必要がある。 |
| | | | ② サービスの内容等をさらに充実させる必要がある。 |
| | | | ③ その他 |

【判定人からのコメント】

| ○「見直しが必要」とした判定人の主なコメント | ○その他の判定人の主なコメント |
|--|-----------------|
| <p>① 歴史資料館は指定管理者化、埋蔵文化財センターは他施設との統合など実施方法を検討して欲しい。</p> <p>② ボランティアの活用も考えてみる必要がある。</p> <p>③ 利用者増のためにも地域との連携をより進めるべき。</p> <p>④ イベントの方向性等を含め、事業の見直しによる財源の確保を図る必要もあるのではないかと(収益のあるイベントも考えられる。)</p> <p>⑤ 埋蔵文化財センターの統合を検討して欲しい。</p> <p>⑥ 個性を尊重しつつ類似歴史資料館との一体的な運営はできないか。</p> | |